

平成26年度 地域密着型金融の取組みについて

興産信用金庫

地域密着型金融への取組みについては、平成15年度～平成16年度に実施した「リレーションシップバンキングの機能強化計画に関するアクションプログラム」の取組みから平成17年度～平成18年度「地域密着型金融推進計画」に受け継がれ、平成19年度からは、引き続きリレーションシップバンキングの考え方を踏まえた上で、恒久的な枠組みの中で、各金融機関の特性を活かしながら推し進めていくこととなっております。ここに平成26年4月より27年3月までの当金庫の取組みについてとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

1. 地域密着型金融への取組みについて

平成26年度においては、様々な施策による取組みによって、地域における存在感を高めていけるよう努めてまいりました。千代田区に本店を置く都市信用金庫として、地元中小企業に対し、金融仲介機能を通じて事業資金のご融資や経営改善・事業再生への取組みによりご支援させていただきました。

(1) 創業・新事業支援

創業等をお考えの先又は創業等間もない先に対し、情報や資金の支援を行っていくことに注力してまいりました。

- ・ 情報支援については、東京都中小企業振興公社、日本パートナー税理士法人、日本パートナー社労士法人と提携し、経営情報の提供や個別相談を実施しました。
- ・ 資金支援としては、東京信用保証協会 創業アシストプラザによる保証制度を活用した制度融資及び東京都中小企業振興公社の評価に基づく当金庫プロパー融資の新商品「ニュービジネス アシスト」を発売しております。また、26年12月から「女性・若者・シニア創業サポート事業融資」の取扱いを開始しました。
- ・ 当金庫が協賛する「千代田ビジネス起業塾」にて金庫職員が講師を務めました。
- ・ 東京都信用金庫協会が中心となって東京都内の信用金庫と東京都が連携して運営している「女性・若者・シニア創業サポート事業」に当金庫も参加し、女性・若者・シニアによる地域に根ざした創業を支援しております。
- ・ 創業・新事業支援の融資実績
「創業アシストプラザによる保証を活用した制度融資」 [20件 100百万円](#)

(2) 事業再生・経営支援

平成26年度は、審査部に事業再生・経営改善支援の専担部署として“経営サポートセ

ンター”を設置してお客様の事業再生・経営支援に取り組んでおりましたが、平成27年4月に地域の事業再生・経営支援のほか様々な企業先のライフステージに応じた課題を解決するために、新たに独立した「お客様支援室」を新設しました。平成27年4月末現在では中小企業診断士を含む3名体制により取り組んでいます。

- ・ 金融円滑化のため条件緩和を行ったお客様に対する助言・提案の実施、またホームページに経営改善計画書策定支援ツールを掲載するなど、コンサルティング機能を発揮する体制を整備しております。
- ・ お客様支援室と営業店の連携による改善支援の他にも、中小企業再生支援協議会・地域経済活性化支援機構・東京商工会議所・東京都中小企業診断士協会・東京都中小企業振興公社等の活用を図り、専門家派遣による再生計画策定支援等、多様な手法にて再生をおこなっております。
- ・ 中小企業の再生を支援するため、中小企業基盤整備機構と地域金融機関等が一体となって組成した「地域再生ファンド」に当金庫も出資参加しております。
- ・ 外部機関などを活用した再生計画等策定支援 [8先 383百万円](#)
- ・ 金庫独自の再生計画策定先 [56先 12,798百万円](#)

<平成26年度(26年4月~27年3月) 経営改善支援等の取組み実績>

		(単位:先数)					(単位:%)		
	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組み先 数	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	αのうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数	αのうち再生 計画を策定し ている全ての 先数	経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率	
			β	γ	δ				
		A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先	①	4,129	0		0	0	0.0%		-
要注意先	②	1,572	44	0	36	41	2.8%	0.0%	93.2%
要注意先	③	11	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先	④	349	15	0	15	15	4.3%	0.0%	100.0%
実質破綻先	⑤	217	2	0	1	1	0.9%	0.0%	50.0%
破綻先	⑥	57	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (②~⑥の計)		2,206	61	0	52	57	2.8%	0.0%	93.4%
合計		6,335	61	0	52	57	1.0%	0.0%	93.4%

(3) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

地域の中小企業においては、急激な景気の冷え込みによって業況が悪化しており、当金庫としては資金繰り安定化を支援していくために、無担保融資等への取組みに注力してまいりました。

- ・ 平成15年10月発売より継続している無担保融資商品「企業活性化融資 アシスト1000」を積極的に推進しました。

実績 [80件 629百万円](#)

- ・ 中小企業支援策の一環として、平成 25 年度に取扱開始した東京都の新保証付融資制度「アシスト TOKYO」による資金供給に積極的に取り組んでまいりました。

実績 [186先 1, 367百万円](#)

- ・ 夏・冬に発生する事業先の短期的な資金需要に対応するため、「プロパー季節 夏」と「プロパー季節 冬」を無担保にて取扱いたしました。

累計実績 [512先 4, 664百万円](#)